

函館ラ・サール 中学校

所在地 / 〒041-8765 北海道函館市日吉町1-12-1
 TEL / 0138-52-0365
 学校長 / ロドリゴ・テレビニョ
 創立 / 1960年、カトリック・ラ・サール修道会によって、函館市日吉町に高等学校を設立。1999年、中学校を開校。
 URL / www.h-lasalle.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	71名	93名	59名
女子	—	—	—
クラス数	2組	3組	2組

中高総生徒数 / 586名



〈交通アクセス〉
 JR函館本線「函館」駅よりバス30分 市電「湯の川」駅より徒歩10分 函館空港よりバス15分

大部屋寮生活など、ファミリースピリットに満ちた進学校

鹿児島県のラ・サール中・高とは兄弟校です。カトリックのミッションスクールとして人間教育を重視すると同時に、問題を抱えた子をあくまでも支援しています。また、全国唯一の50人大部屋寮生活を通して、生徒たちは深く多様な友人関係と、たくましい人間関係力、コミュニケーション能力を身につけます。東京・大阪・名古屋でも入試が行われているため、首都圏や京阪神・名古屋周辺からの進学者だけで全入学者の過半数を占めています。勉学では基礎学力を確立したうえで、レベルの高い学習を能率的に進めていきます。

スクールライフ

●教育内容

週37時間授業によって主要教科に多くの時間を充てると同時に、実技教科にも公立と同じ時間数を確保し、バランスの取れた教育を行っています。全教科統一的な先取り学習は行いませんが、生徒のレベルの高さや授業コマ数の多さにより、実質的な進度は速く、中3になると高校の学習内容に入ります。英語は外国人講師によるオーラルコミュニケーションなどを行い、英語に親しみを持たせながら効率的な指導を実践しています。そのほか、ミッションスクールならではの倫理宗教の科目を設け、自分の心と他者の心を大切にすることを教えています。

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	6	6	4	3
2年	6	6	6	4	4
3年	6	6	6	4	4
合計	18	18	18	12	11

- ◎1日当たりの授業コマ数：45分×7時限
 ※月・水曜日は6時限、土曜日は4時限
- ◎登校時間：8時30分

マネーガイド

■2022年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続き時	150,000円	0円	0円	0円	150,000円
初年度総額	150,000円	456,000円	102,000円	170,200円	878,200円

※1次入試合格者には延納手続あり。「その他」には研修旅行積立金132,000円を含む。入寮者は別途寮費が必要

●部活動

- 部活動
 中学には文化系、体育系合わせて18の部があり、約8割の生徒がいずれかの部に加入しています。近年では3回の全国大会出場を果たした高校ラグビー部の活躍が目立ちます。
- 文化系 / 棋道、グリー、茶道、写真、吹奏楽、放送、理科
- 体育系 / 硬式テニス、サッカー、柔道、水泳、体操、卓球、バスケットボール、バレーボール、野球、ラグビー、陸上

●行事

学園祭は生徒会・文化委員会が中心となって運営。全国区の学校であることの特長が随所に表れるものになっています。また、球技大会、芸術鑑賞、フィールドワーク、クリスマス会のほか、2月に行われる雪中運動会など、北国ならではのイベントもあります。このほか、伝統ある名物行事「速歩遠足」には高校生が参加し、約27kmコースの完走歩をめざします。

●修学旅行・研修旅行

中3の12月に実施される海外研修旅行は、7泊9日の日程でアメリカを訪れ、ホームステイをしながら現地校の生徒と一緒に、現地で行われている授業に参加する短期留学的な形をとっています。

- ◎寄付金：「寮債」1口1万円、3万円以上（任意）
- ◎授業料：月納
- ◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に「ラ・サール会奨学金」「同窓会奨学金」がある（返還義務はなし）

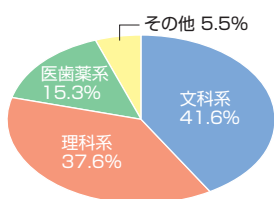


サピックスからの合格実績(過去3年) '20 137名 '21 112名 '22 91名

進学指導の概要

週の授業コマ数は中学37時限、高校39時限で、毎週土曜日4時限の授業を行っています。高2で高校からの入学生と混合編成になり、文系と理系の2コースに分かれます。また、昨年度から東大・京大・医学部への進学をめざす「特進コース」を設置。中学からの内部進学生で成績上位者は、高校からの特進入学者と

■現役大学進学者の進路の内訳



もに、高2から特進クラスで学びます。そして、近年の大学入試の多様化にも対応できるように、高3では大学入試に即

応する「特講」科目を設定するとともに、難関国公立大や医学部受験を想定した個別指導の充実を図っています。

■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京都大	一橋大	東京工業大	名古屋大	北海道大	東北大	弘前大	筑波大	電気通信大	東京農工大	横浜国立大	金沢大	札幌医科大	旭川医科大	早稲田大	慶應義塾大	上智大
20年	—	—	—	2	—	6	—	4	1	1	—	1	1	—	—	7	3	4
21年	—	—	1	3	—	10	—	6	1	1	—	1	1	1	—	16	4	5
22年	1	—	1	1	1	7	2	3	—	—	—	1	1	2	—	5	3	7
	1	—	1	1	1	4	2	1	—	—	—	1	—	2	1	3	1	5
	1	—	1	—	—	5	2	2	1	—	—	—	1	—	2	5	3	5

	東京理科大	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	北里大	成城大	同志社大	立命館大	関西学院大	管外科学学校	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部	
20年	6	—	3	1	5	8	2	4	1	1	—	5	4	4	1	—	3	4
21年	7	—	6	1	5	10	4	8	2	1	—	6	8	5	4	—	10	14
22年	4	2	2	1	4	4	2	3	—	1	4	—	2	1	—	—	4	1
	5	2	2	1	4	17	9	8	—	1	2	6	6	3	1	—	5	3
	7	—	5	1	4	2	1	3	1	1	—	2	—	1	2	2	3	—
	12	—	11	3	6	4	2	8	5	1	—	2	1	2	2	3	4	8

★指定校推薦枠(2022年度) 早稲田大2名、上智大(全学部)、東京理科大4名、学習院大3名、明治大1名、立教大4名、中央大5名、法政大1名、北里大2名、獨協医科大1名、同志社大7名、関西学院大2名など

入試情報

■2022年度の入試結果

	募集人員	応募者	受験者	合格者	実質倍率
1次・本校	4科	29	29	1	29.0
	3科	3	3	0	—
1次・札幌	4科	5	5	0	—
	3科	1	1	0	—
1次・東京	4科	244	242	156	1.6
	3科	10	9	3	3.0
1次・大阪	4科	40	40	24	1.7
	3科	88	86	73	1.2
1次・名古屋	4科	15	15	7	2.1
	3科	0	0	0	—
2次・本校	4科	35	35	23	1.5
	3科	3	3	1	3.0
	2科	1	1	1	1.0
2次・東京	4科	44	31	24	1.3
	3科	1	1	0	—
	2科	5	4	1	4.0
2次・大阪	4科	5	4	3	1.3
	3科	0	0	0	—
	2科	1	0	0	—
2次・名古屋	4科	9	6	4	1.5
	3科	0	0	0	—
	2科	0	0	0	—

○配点：算国=各100点 理社=各50点
○合格最低点：1次195.0点 2次148.5点

22年の募集要項

※以下は2022年の募集要項です。2023年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/1次1月8日 2次2月3日

募集人員/男子80名

※本校・他会場合計

合格発表/1次1月10日 2次2月4日

※ホームページで同時発表

手続締切/1次1月17日 2次2月14日

試験科目/国語(60分・100点)、算数(60分・100点)、理科(40分・50点)、社会(40分・50点)

※1次は3科(国算理)・4科選択、2次は2科・3科・4科のいずれかを選択

面接/なし

受験料/20,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会】

7月 9日(土)10時~(東京)

7月23日(土)10時~(函館)

11月12日(土)10時~(函館)

11月13日(日)10時~(東京)

11月23日(祝)10時~(東京)

【学園祭】

7月16日(土)、17日(日)

【雪中運動会】

2月18日(土) 9時~12時

【学校見学】

随時受付 事前に電話で要相談

◆新型コロナウイルス感染症の影響で変更・中止の可能性もあります。

必ず学校ホームページで確認してください。